

# 外務省主催 令和4年度官民合同テロ・誘拐対策実地訓練（国外版）のご案内

業務受託会社：安全サポート株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋1-2-9

日比谷セントラルビル8階

TEL. 03-3593-5605

## 1. 官民合同テロ・誘拐対策実地訓練（国外版）の目的・概要

- コロナ禍により世界各地で社会・経済が不安定化する中、ヘイトクライムやイスラム過激派に共鳴する者によるテロ等も含め、各地で治安の悪化が報告されており、今後国際的な人の往来が活発化するにつれ、邦人がこれらの事件に巻き込まれる蓋然性も高まる懸念されます。また、感染症とテロの複合的なリスクへの対応等、従来の安全対策を見直す必要が高まっています。
- このため、在外邦人の皆様の安全対策をこれまで以上に強化するとともに、緊急事態に対応する外務省職員の危機管理能力・緊急事態対処能力をより一層向上させることが求められています。また、同時に、緊急事態発生時における官と民の連携を強化することも重要です。
- これらの課題に対応するために、外務省職員と民間企業関係者を対象にした「令和4年度官民合同テロ・誘拐対策実地訓練（国外版）」を実施します。
- 本訓練は、個人レベルでのテロ・誘拐対応や予防策に関する知識・技能に加え、組織における危機管理体制の強化に活用できる知識・技能の習得を目的とし、実践的な訓練と講義を盛り込んだ内容になっています。タイのバンコクにおいて3日間の日程で実施します。

## 2. 訓練プログラム概要

- 緊急時の医療手段－心肺蘇生法、大出血・銃創・骨折への対処 など（講義と実技訓練）
- 銃撃・爆発への対処－銃器の威力、爆発物の特性 など（講義）
- 銃撃・爆発への対処－環境を活用した防御、組織の対処方法（講義・フィールドワーク）
- 銃撃テロ・爆弾テロ－銃撃犯による襲撃、爆発現場からの退避 など  
（実技訓練・ロールプレイ）
- 誘拐事件・尋問への対応－誘拐犯の襲撃・尋問 など（講義・ロールプレイ）
- 誘拐事件への組織の対応（机上訓練）
- 一般犯への対処－ヘイトクライムの発生事例、強盗への対処 など（講義・実技）
- 自己防衛術（講義・実技）
- メディア対策－メディア対策の原則、メディアとの応答（講義・ロールプレイ）

（注）本訓練は、精神的負担、及び軽度、中度の運動を伴う実技訓練などを含みます。  
心身に不調のある方、或いは不安のある方はお申し出いただきたくお願いいたします。

### 3. 実施要領

- 訓練日程 第一回 令和5年2月1日(水)～令和5年2月3日(金)  
第二回 令和5年2月6日(月)～令和5年2月8日(水)

(注) 開催地バンコク以外からの参加の方は、原則、開催日前日にバンコクに到着いただき、訓練終了の翌日にバンコクを出発いただきます。よって、4泊5日の行程になります。  
(注) 新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、開催中止となる場合があります。

- 募集人数 第一回 10名程度 第二回 10名程度

- 訓練開催地 在タイ日本国大使館 (タイ王国・バンコク)  
177 Witthayu Road, Lumpini, Pathum Wan, Bangkok, 10330 Thailand  
地図：右のQRコードより  
アクセス：ウィッタユ通り、 Lumpini-警察署とMRT Lumpini-駅のほぼ中間



- 講師 安全サポート(株)コンサルタント、及びオーストラリア危機管理会社「ロックフォース・インターナショナル」のオーストラリア特殊部隊出身者が講師を務めます。  
安全サポート(株)日本人スタッフが進行支援を務めますので英語力不問です。

- 宿泊先 The Quart Ruamrudee (デラックスルーム・1人部屋)  
38/3 Soi Ruamrudee, Ploenchit Road, Lumpini, Pathum Wan, Bangkok, Thailand  
URL: <http://www.quartruamrudee.com/>  
ホテル：チェックイン 14:00から、チェックアウト 12:00まで  
Wi-Fi有、喫煙可、地図：右のQRコードより/開催地から約1km  
空港からの交通：スワンナプーム国際空港(BKK) - 車で45分(35kmほど)



(注) 宿泊先は同等クラスの他ホテルへ変更になることがあります。

### 4. 費用と精算方法

(1) 上記宿泊先への宿泊を希望する参加者：**参加者1名あたり 368,280円 (消費税込み)**

- 上記金額に含む費用： 訓練費用、ホテル4泊5日宿泊費用、ホテル/訓練開催地移動費用、昼食・夕食時移動費用

食事	1/31(火) 又は2/5(日)	2/1(水) 又は2/6(月)	2/2(木) 又は2/7(火)	2/3(金) 又は2/8(水)	2/4(土) 又は2/9(木)
朝食	×	○	○	○	○
昼食	×	○	○	○	×
夕食	○	○	○	○	×

- 上記金額に含まない費用： タイまでの往復航空賃、タイ空港/ホテル間の移動費用
- キャンセルポリシー  
お申し込み後にキャンセルした場合、以下のキャンセル料がかかります。  
① タイ到着の前日から起算して遡って29日以内のキャンセル ホテル代の100%  
② タイ到着の前日から起算して遡って7日以内のキャンセル 食事・現地車両費用の100%

(2) 上記宿泊先への宿泊を希望しない参加者：**参加者1名あたり 303,380円（消費税込み）**

- 上記金額に含む費用：訓練費用、昼食時移動費用

食事	1/31(火) 又は2/5(日)	2/1(水) 又は2/6(月)	2/2(木) 又は2/7(火)	2/3(金) 又は2/8(水)	2/4(土) 又は2/9(木)
朝食	×	×	×	×	×
昼食	×	○	○	○	×
夕食	×	×	×	×	×

- 上記金額に含まない費用：  
タイまでの往復航空運賃、タイ空港／ホテル間の移動費用、バンコク内／訓練開催地の移動費用、バンコク宿泊費用
- キャンセルポリシー バンコクでの指定宿泊先への宿泊を希望されない方のキャンセル料は無料です。

### (3) 参加費用精算方法

訓練終了後、安全サポート(株)から参加者所属企業・団体の指定する窓口に参加費用請求書を送付します。請求書受領の翌月末日までに、銀行振り込みにて安全サポート(株)の指定銀行口座にお振込みいただきます。

## 5. 新型コロナに関する情報

### (1) タイ入国時の注意事項

- タイ入国時のワクチン接種証明書又は陰性証明書の提示は不要。
- 日本を含むビザ免除国／地域からの渡航者の滞在可能期間を30日から45日に延長（2023年3月末までの措置）。

(注) タイ入国時や航空機搭乗時の新型コロナ関連の必要書類や査証につきましては、ご利用の航空会社や旅行会社に必ずご確認ください。

### (2) タイ滞在中の注意事項

- マスク着用は混雑した場所や換気の悪い場所において推奨されるが、義務ではない。  
(注：公共交通機関乗車時のマスク着用は義務ではないが、マスク着用の協力をお願いする)
- 新型コロナ感染者のうち、軽症又は無症状の人は自己隔離不要で外出可能。ただし、5日間はDMHT対策（Distancing：距離の確保、Mask Wearing：マスク着用、Hand Washing：手洗い、Testing：検査（症状が表れた場合））が推奨される。
- 高齢者や特定の疾患を有する高リスクの感染者は、10日間、自身による健康観察（5日目と10日目にATKによる検査）が推奨される。

### (3) 訓練参加時の新型コロナ感染防止策

- 訓練参加者は、訓練会場入室前に会場受付に備え付けたアルコールで手指を消毒し、マスクを着用いただくようお願い致します。
- 訓練実施日に以下要領による検温にご協力いただきます。体温37.5℃以上の方には訓練参加をご遠慮いただきます。
  - ☞ ホテル宿泊者は、ホテル出発前にスタッフが準備した体温計による検温実施
  - ☞ 訓練会場へ直接来場する参加者は、訓練会場受付にて備え付けの体温計で検温実施
- 訓練中にスタッフが参加者同士の間隔をとる誘導を行うことがありますので、ご協力の程お願い致します。

## 5. 新型コロナに関する情報

### (4) タイ出国前の新型コロナ検査受検

#### ● 日本へ帰国する参加者

新型コロナウイルスへの感染が疑われる症状がある帰国者を除き、入国時検査を実施せず、入国後の自宅又は宿泊施設での待機、待機期間中のフォローアップ、公共交通機関不使用等を求めない。ただし、全ての帰国者について、世界保健機関（WHO）の緊急使用リストに掲載されているワクチンの接種証明書（3回）又は出国前72時間以内に受けた検査の陰性証明書のいずれかの提出を求める。

#### ● タイ出国前に新型コロナ検査受検を希望する参加者

参加申込み時に、タイ出国前の新型コロナ検査受験希望があること、及び受験希望日時をご申告ください。受検医療機関をご紹介致します。

## 6. 安全サポート/ロックフォース 会社概要

### □ 安全サポート株式会社

2005年設立。本社、東京都港区。日本企業・団体の海外危機管理体制構築支援、各種安全講習・訓練、緊急事態対応アドバイスや専門サービス手配などを平時～警戒時～緊急時を通じてワンストップで、かつセキュリティ・医療アシスタンス双方のサービスを提供。

### □ ロックフォース・インターナショナル (Lockforce INC.)

2006年設立。本社、オーストラリア・ブリスベン。  
リスクマネジメント、セキュリティサービス、監査・コンプライアンス、各種訓練、危機管理支援を提供。講師は、アフガニスタン、パキスタン、イラク、マリ、東ティモール等の従軍経験をもつオーストラリア特殊部隊出身者。

## お申し込みはこちらから

### □ 以下の安全サポートホームページからお申し込みください。

URL : <https://www.anzen-support.com/mofaheat.html>

- お申込期限：令和4年12月16日（金） 午後6時まで
- お申込み人数が各回の募集人数を超えた場合、抽選等で参加者を決めさせていただきます。
- 参加者には、別途訓練の詳細、スケジュール等を記載した参加案内書をご提供いたします。

### 【お問い合わせ先】

#### 安全サポート株式会社



TEL 03(3593)5605 Fax 03(3593)5606

Email [info@anzen-support.com](mailto:info@anzen-support.com)

担当 高石、山口